



高校生相当の生徒らの学習風景。プラモデルや色鉛筆画など、各自が関心のある分野に取り組んでいる―東京都中野区の翔和学園で

# 高IQの発達障害児学級

## 「能力のばしたい」都内で来月スタート

ずば抜けて知能は高いが、コミュニケーションが苦手―

「ツイー」とも呼ばれる。驚くほどの記憶力があり、好奇心が強いのが特徴だ。英米ではその能力に対応する特別な学級があるが、日本ではまだ広まっていない。日本の特別支援教育が、苦手を克服することに、より重きを置いているためだ。

「ツイー」は現在、小学4年から20代の106人が在籍。それぞれの習熟度に応じて受講している。新たに設置するのは、言語性IQ(知能指数)が高いが、人との関わりが不得意な子どもを対象にしたコ

ース。在校生では高等部の男子生徒2人が進む予定。ともにIQは高いが、授業中に歩き回ったり、好きな本を読み続けたりして、一般的な学校に通うことが難しいという。職員の石川大貴さんは「能力を伸ばせるよう、専門家と交流し、関心分野を深めてもらいたい」と話す。具体的な授業の中心は生徒の意向を尊重しながら決めていくつもりだ。

医学的観点から同学園に助言などをして小児神経科医で、NPOギフテッド研究所の宮尾益知理事長は「授業が退屈だと感じたり、周囲を

英米では先天的に著しく知的レベルが高い子どもを「ギフテッド」と呼び、中でもLD(学習障害)やADHD(注意欠陥多動性障害)などの発

達障害がある子どもは「ツイー」とも呼ばれる。驚くほどの記憶力があり、好奇心が強いのが特徴だ。英米ではその能力に対応する特別な学級があるが、日本ではまだ広まっていない。日本の特別支援教育が、苦手を克服することに、より重きを置いているためだ。

同NPOは15日午前10時〜午後2時半、千代田区のUDXギャラリーで、ギフテッド支援について考えるセミナー「ギフテッドの現場から」を同学園と共催で開く。早稲田大理工学術院の河合隆史教授(表現工学)や囲碁棋士の安田泰敏さんらが講演する。参加費は当日1万円(9日まで入金9000円)。申し込み問い合わせは03-5555-0000。メール gifted@showa-gakuen.net

【鈴木敦子】写真も

意欠陥多動性障害)などの発

得意な子どもを対象にしたコ

が退屈だと感じたり、周囲を

【鈴木敦子】写真も